

講義科目名称： プレゼンテーション

授業コード：

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	1	選択
担当教員			
大澤 茂男			
水1			
添付ファイル			

科目の概要	プレゼンテーションという人間の行為について実践的に学ぶ授業です。調理や製菓の世界に入っていくにあたって身につけておきたいプレゼンテーションの力とはどんなものか、またプレゼンテーションを行うにあたってどのような準備をしたらいいか、といった内容を学びます。体験的に学べる要素も盛り込まれます。
授業の内容	<p>第1回 プレゼンテーションの定義について プレゼンテーションの定義について学びます。また、簡単な自己PRのプレゼンテーションを実践します。</p> <p>第2回 プレゼンテーションの「型」について プレゼンテーションの5つの「型」について学びます。また、その「型」を意識しながら、自分が生まれ育った町の紹介スライドを考え、実践してみます。</p> <p>第3回 プレゼンテーションの受け手(聴き手)について プレゼンテーションの受け手(聴き手)についていくつかの視点から認識を深めます。</p> <p>第4回 プレゼンテーションの構成について プレゼンテーションの構成の基本について学び、3部構成の作成を試みます。</p> <p>第5回 プレゼンテーションにおけることばについて プレゼンテーションにおけることばの使い方について認識を深め、ペアワークを実践し、ことばのコミュニケーションについて実践的に学びます。</p> <p>第6回 プレゼンテーションにおけるツールについて プレゼンテーションにおいて活用できるビジュアルツールについて広い観点から学びます。</p> <p>第7回 スライド資料の作成について 効果的なスライド資料の作成のための知識を整理し、PC室で資料の作成を行います。</p> <p>第8回 全体の振り返り、まとめ 今後職業人として活用したいプレゼンテーション能力について整理し、全8回の内容を振り返ってまとめます。授業アンケートも実施します。</p>
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションとは何か、説明することができる。【知識・技能】</li> <li>・授業内容を踏まえたプレゼンテーションの準備と実践ができる。【思考・判断・表現】</li> <li>・職業生活にプレゼンテーションの技術を生かそうとする態度を持っている。【主体性】</li> </ul>
授業の方法	8週完結の科目です。そのうち1～2回はコンピュータ室を使います。授業の中でプレゼンテーションを実際に行うこともあります。講義扱いですが実践中心にすすめていきます。
成績評価の方法	ワークシートなどの提出物(成果物)評価を50%、授業中のパフォーマンス(活動)評価30%、最終成果物20%の割合で100点評価をおこないます。
教科書・テキスト	授業者自作のプリント教材を配付します。
参考書	授業内容に関連するものを適宜紹介します。
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	ワークシートの仕上げや追加課題の取り組みに授業時間外の時間を有効に使いましょう。
履修上の留意事項	8週で完結する授業なので、毎回出席することに留意してください。
オフィスアワー	月3、水4
担当教員への連絡方法	下記メールアドレスに直接メールで連絡することができます。その際には学籍番号と氏名を明記してください。 s-oosawa@osaka-aoyama.ac.jp
その他	